



奉仕しよう みんなの人生を豊かにするために

やらまいか

クラブテーマ：みんな仲良く!地域に、地球に奉仕しよう!

会長/林 博宣 幹事/小田伊佐浩 会報委員会/青谷友章・大仁孝泰 例会/毎週火曜日 12:30 豊川商工会議所
事務局/豊川市豊川町辺通 4-4 豊川商工会議所会館内 TEL0533-86-2535 FAX0533-86-8889 HP:<http://toyokawahoi.tank.jp/>

| | | | | | |
|----------------------------------|------|------|------|-------|------------|
| 本年度第21回 通算1660回 2022年1月25日(火) | 出席報告 | 会員総数 | 出席者数 | 出席率 | 1/11 修正出席率 |
| | | 71名 | 32名 | 50.8% | 84.6% |

ゲスト：加山興業株式会社 代表取締役 加山順一郎さん ビジター：(なし)

職場見学例会

★会長あいさつ

林 博宣会長



本日は、とっても頑固なゴミ屋さんでお馴染みの加山興業さんで職場例会です。

1月は、ロータリーの職業奉仕月間です。来山委員長にお願いしま

して、本日の職場見学例会となりました。加山会長、加山社長、従業員の皆様、本日は快くお引き受け頂きました。誠にありがとうございます。

私と会長の加山昌弘さんとは、ロータリーの入会が近くて、加山さんが海外旅行が好きなことから、大変よくして頂いております。

社長の加山順一郎さんは、本業のゴミ処理の他に蜂蜜の生産や再生可能エネルギー活用などにも精通していらっしゃいます。加山順一郎さんには、今年の9月に当クラブの例会で卓話をして頂く予定をしておりました。緊急事態宣言が発令されて、例会取消となりました。

本日は、この後に移動して社内見学に行く予定でしたが、雨が降っているため、会社側のご配慮により、バーチャル社内見学をさせて頂けるとのことで宜しく申し上げます。

最後に、とっても頑固なゴミ屋さんとは、会長さんなのか、社長さんなのか、他の方なのか、それを見極めて今日は帰りたいと思います。本日は宜しくお願いします。

★幹事報告

小田伊佐浩幹事

例会臨時変更のお知らせ

2月の例会開催予定について

地区からのLINE 乗っ取り詐欺事案発生の注意喚起について

★職業奉仕委員長あいさつ 来山健一委員長



こんにちは。本日は職場例会へのご出席ありがとうございました。

本日の例会開催の経緯は、昨年、小田幹事さんから職業奉仕の委員長にとお声を掛けて頂

きました。職業奉仕月間と加山興業さんの新工場の稼働のタイミングが良いと思い、委員長をお引き受けして、本日の職場見学例会となりました。

会長の挨拶の中で「とっても頑固なゴミ屋さん」とありました。私も仕事で加山興業さんにお世話になっております。廃棄物の適正処理もとても厳しいです。私たち排出事業者としては、安心してお願いできるという関係でございます。

本日は、加山興業さんのご厚意で蜂蜜を一つずつお土産にご用意頂きました。加山興業さんでは、蜂蜜を使った商品やビール、カルタなども販売をされていますので、お帰りの際にご購入下さい。今日は大勢のご参加ありがとうございます。

★加山興業(株)会長あいさつ 加山昌弘会長



こんにちは。本日は加山興業株式会社へようこそおいで頂きました。今日は、社長の話をじっくりと聞いて頂きたいと思っています。宜しくお願いします。

★卓話 加山興業(株)代表取締役 加山順一郎氏



皆様、こんにちは。本日は加山興業株式会社へようこそおいで頂きました。誠にありがとうございます。豊川宝飯 RC の皆様には日頃から大

変お世話になっております。

今日は、皆様が直接見ることが少ないであろう廃棄物の処理の現場を実際に見て頂きたいと思います。父から本日の企画のお話を伺った時に、これは大変素晴らしいことだと思ってお受けをさせて頂きました。ここから焼却炉まで少し歩くことと、急な雨が降り出してしまったので、本日の見学はバーチャルで行わせて頂きます。



豊川リサイクルプラントは、工場や建設現場から出る廃プラ、木くず、オフィスや店舗から出る事業系一般廃棄物、病院から出る医療系廃棄物などあらゆる分野に対応しています。

破碎・選別施設は、収集された混合廃棄物を選別場にて粗選別します。1次破碎からはじまり、風力選別にかかるまで、無駄なく分別し、有価資源をリサイクルします。

混合廃棄物ラインは、①1次破碎機 ②手選別

③磁力選別機 ④手選別 ⑤2次破碎機 ⑥風力選別機 ⑦可燃物として焼却処理されます。

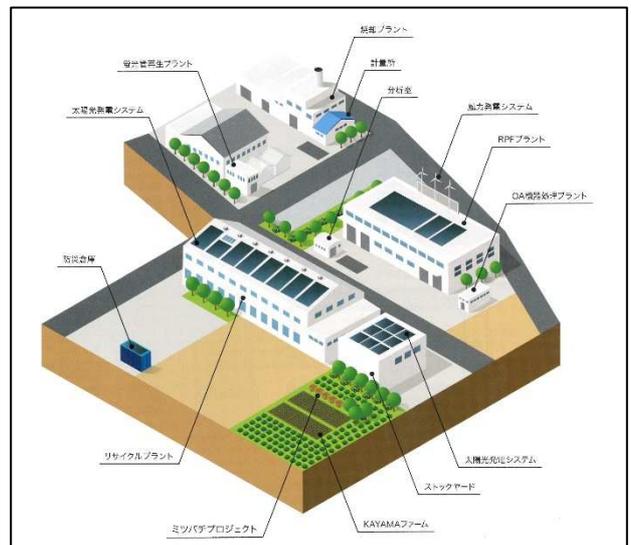
木材専用ラインは、①1次破碎機 ②木くずシュレッター ③木くずダンパー ④製紙用チップ、燃料用チップとして再利用されます。

既存焼却施設に新しく焼却炉を5基増設。施設では、破碎・選別された可燃性廃棄物や医療施設から排出される特別管理産業廃棄物（注射器やガーゼなど）はこの施設で焼却されます。①ガス化炉 ②ガス化 ③ロータリーキルン炉 ④固定床炉 ⑤冷却施設 ⑥バグフィルター ⑦焼却時の温水を利用し発電を行っている。（バイナリー発電：サーマルリサイクル）

固形燃料 RPF 施設は、化石燃料に代わる固形燃料 RPF を、古紙や廃プラスチックなどを適切に分類・破碎し、石炭と同等のカロリーになるように調整し、成形加工して製造しています。①2軸破碎機 ②1軸破碎機 ③定量供給機 ④減溶・成形機で RPF を製造 ⑤製造時のにおいはオゾン水で消臭 ⑥製造された RPF の性能検査を行います。

銅ナゲット製造機は、産廃や解体工事などから出る建設系廃棄物に含まれている被覆廃電線を投入します。①プリシュレッダー ②一次粉碎機 ③ジグザグセパレーター ④二次粉碎機後、銅と被覆に選別し銅ナゲットを製造 ⑤比重差選別で銅ナゲットと被覆に選別。処理能力は150kg/時あり、効率的に資源化することができます。

蛍光管再生プラントは、蛍光管を破碎してガラスと口金に分け、蛍光塗料に含まれる水銀を無害化します。ガラスはグラスウールの原料として、口金は金属くずとして再利用します。処理能力は40W直管の場合、1時間当たり900本の破碎が可能で、安全・迅速にリサイクルします。



ミツバチのファームは、社内では **KAYAMA** ファームと呼んでいます。ここに巣箱があります。全部で **36** あります。夏場など暖かい時期にはミツバチが飛んで蜜を運んでいます。冬場は、ミツバチは自分たちの命を守るために巣箱に籠って、巣箱の中の温度は**35~6**度に温めて女王蜂を守ることをします。

廃棄物処理施設は一般の方から汚いイメージがあります。廃棄物処理施設の直ぐ裏庭にこれだけのミツバチを飼うことができるということは、周囲の環境が綺麗に保たれていることを意味します。ミツバチは環境指標生物ですので、環境が悪くなると巣箱を置いても蜂は逃げていってしまいます。子どもたちや近所の方が見学に来て分かるように、環境教育の一環として、廃棄物処理とミツバチの関係など知って頂くようにファームを作りました。この場所は綺麗なんだと、一つの証にも繋がると思い、ミツバチの飼育を約**10**年前からスタートしています。

夏場はミツバチが良く飛んでくれます。この周りは畑も多く、蜜のある花が多くあります。蜂蜜の取れ高も多いです。蜂蜜だけでなく、加工品も作って、販売などして、皆様にご理解をして頂けるようにしています。

私が加山興業に入社したのは **24** 年前です。その頃は、小さな焼却炉がありました。その焼却炉の前を児童の子がハンカチで鼻と口を押さえて通学をしていました。ある時に思い切って声を掛けてみました。「なんで、ここを通る時だけハンカチを出して鼻と口を押さえて通るのですか」と聞きましたら、「ここを通る時には、そうやって通りなさい」と言われたそうです。私は「臭いんですか」と聞くと、「臭くはありません。加山さんの前を通る時には、鼻と口を押さえて通りなさいと教わった」と子どもたちは答えてくれました。私自身、非常にショックを受けました。廃棄物を取り扱っている仕事だからこそ、近隣の掃除をしながら綺麗にしていたつもりでしたが、**24**年前は理解が頂けなかったです。そのような事もありまして、ミツバチ飼育という活動も始めさせて頂きました。

夏場の最盛期には、1つの巣箱に1万匹ぐらいいます。**36**箱ありますので、**36**万匹のミツバチが、ブンブン飛んでいます。蜂が飛んでいるイコール周りが綺麗なんだとご理解を頂ければと思っております。

SDGs について少しお話をさせて頂きます。簡単に言うと、社会、経済、環境の3つ全てが上向きに進んでいくこと、そして地球という星に住む我々人

間が、誰一人として取り残さない環境を作り出すこと、これが最大のテーマです。**SDGs** は、今は当たり前のように聞く言葉だけれども、よく分からないというのが、ほとんどの皆さんの思うことだと思います。社会、経済、環境の**3**つがバランスよく良い方向に向かっていく社会をみんなで作っていきましょうということで、そのために、人間として、企業人として、何をしなければいけないのか、それが **17** の目標であり、**169** のターゲットであります。

一人の人間が全てやるのは無理な話です。皆さんは、この地球で必要とされている会社ですので、今、このように生活をしています。我々は必要とされなくなった時点で、この世の中から消されてしまうかも知りません。今目立った活動をしようと思っても難しいです。長く続けられる活動、家の周りを掃除する、会社の周りを掃除する、水の使い方を考える、無駄なエネルギーを減らすことなどからのスタートも決して間違いではないと思います。意識を持ちながら日常生活や経済活動を続けていくことが、今後の我々が住む地球を長く守っていくことになると思います。**SDGs** は、大企業だけがやれば良いではなく、中小企業でもやれることは沢山あります。社内で考えて、うちの会社は何をやれば良いのだろう、どの方向に進んでいったら良いのだろうと思いましたが、当社の **SDGs** 実装支援サービスをご提供させて頂きますので、何なりとお声がけください。皆様の会社の発展にも、当社の発展にも、ロータリーの発展にも繋がっていくと思っております。どうぞよろしくお願い致します。本日はありがとうございました。



加山興業株式会社

<http://www.kayama-k.co.jp/index.html>

会報担当：青谷友章・大仁孝泰